

No

14

給食準備や後片付けができる。(盛り付け・配膳など)

… ものどのかかわり …

上手に給食の準備をしよう 給食当番って 4月 どんなことをするのか?

☆ 視点に関わる就学前の状況 ☆

- ・ この時期の子どもたちは、家庭や園で食事の準備や後片付けを経験し、時間の目途を付けながら速やかに行うことができるようになってきている。(NO. 4) (NO. 27)
- ・ 園でも、お当番などの役割を担い、状況に応じて自分にできることはどんなことか考え行動することができる子どもも多い。(NO. 40)

☆ 接続期の状況 (入学式翌週～) ☆

指導内容	子どもの姿・子ども同士のかわり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食当番の仕事は、入学式翌週頃から始まる。 <ul style="list-style-type: none"> 1日目は4校時(45分)+給食時間(45分)計90分ぐらいで準備の学習をする。 2日目からは4校時を弾力的に扱い、給食時間を少しずつ短縮していく。 ・ 当番活動の最初は、仕事の内容や当番の順番を理解したり、ものの扱い方を学習したりするので、指導的な時間が多い。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 以下のような点について、全体で確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <準備> <ul style="list-style-type: none"> 白衣の番号の確認 当番表の読み方 当番の並び方 ワゴンの運び方 盛りつけ方 配膳の仕方 白衣のたたみ方 <食事の仕方> <ul style="list-style-type: none"> 箸・食器の持ち方 栄養指導、偏食指導 <片付け方> <ul style="list-style-type: none"> 食器の片付け方 ゴミの捨て方 牛乳パックの片付け方 食器食缶給食台の整え方 ワゴンの返し方 <p style="text-align: right;">など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の内容について、給食開始時に全体で確認し進めるが、日々発生するトラブルを機に、当番毎や個別に指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当番表の見方がわからないんだけど… <ul style="list-style-type: none"> A：Bさん、ぼくはなにをすればいいの? B：Aくん、デザートだよ。 ・ こぼしてしまったときにどのようにすればいいの… <ul style="list-style-type: none"> C：落としたハンバーグは食べられないから、食缶の蓋に入れておけば後でわかりやすいんじゃない? D：ハンバーグが足りなくないよ。先生に相談しなくっちゃ。お休みしたお友達の分があったね。 E：スープの具は食缶の蓋に乗せておくけど、汁はティッシュで拭き取って袋に入れよう。 F：配膳の途中で汁がこぼれたら、そのまま渡さないで自分で拭いた方がいいよね。 ・ スープが均等に盛りつけられないと… <ul style="list-style-type: none"> G：ぼくのおわんには汁しかない。K君のには、たくさん具が入っている。ずるい! H：当番の盛りつけ方が悪いんだよ! I：そこからすくうようにすればいいんじゃない。 J：混ぜてみれば。



☆ 接続期の指導場面における配慮事項 ☆

接続期には、自主性を求める前に指導すべき事項がたくさんある。自分たちでしなければならぬことが身に付いてから自主的な活動に移行していく姿が見られる。家庭や園で食事の準備の仕方について身に付けてきている子どもたちは多いが、やり方がまちまちである。それぞれのやり方を受け止めながら、学校での準備の仕方を確認することで、準備への意欲付けを図るようにしている。変化の多いこの時期ではあるが、対教師だけではなく、友達同士で声を掛け合い、自分たちの力で達成できた喜びを味わうことができるよう支援していくことが必要である。